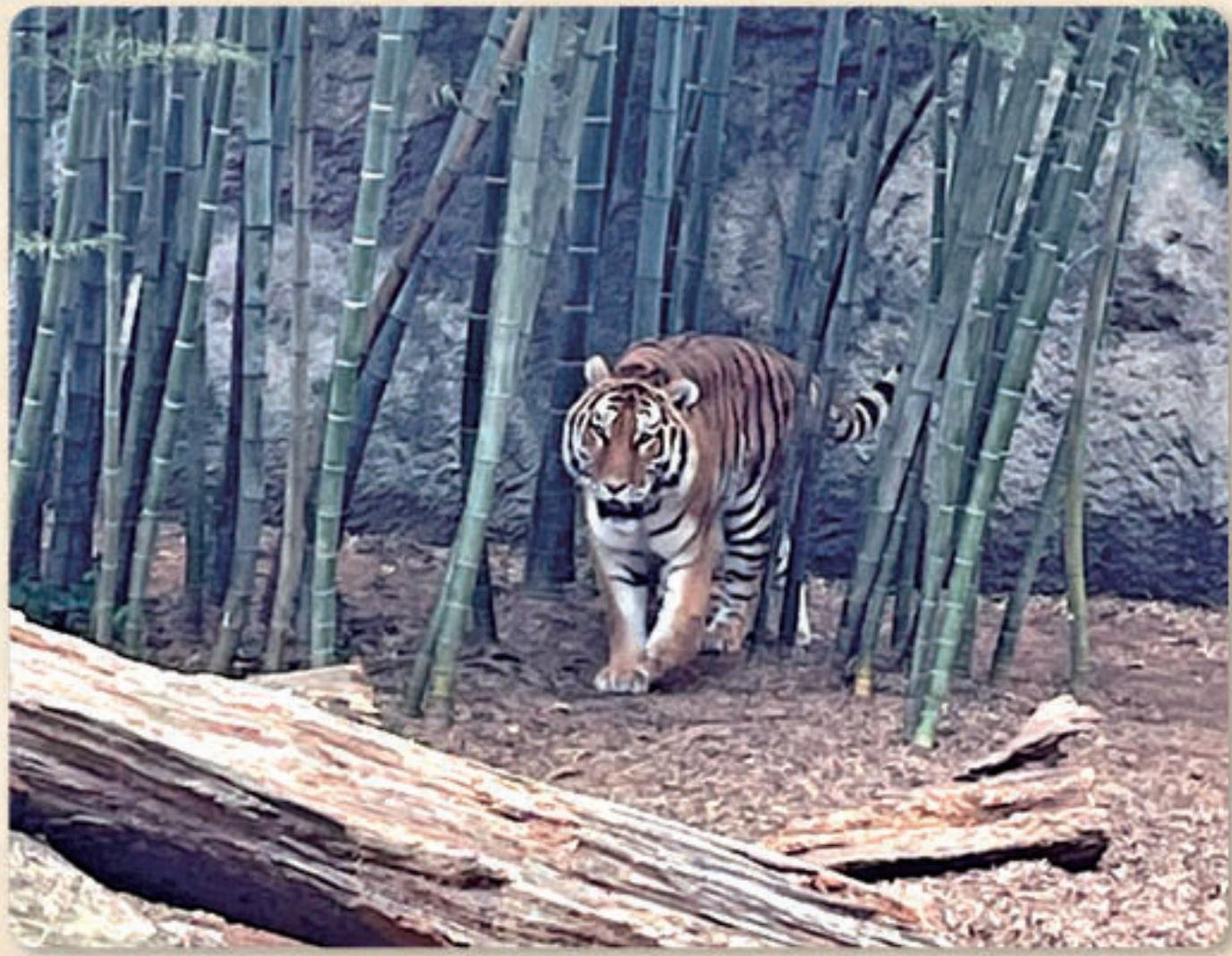


てんりゅう

2022年
1月15日
第132号

(一社)天南建設業協会 浜松市天竜区二俣町高島491-5 ☎(053)926-1562 FAX(053)925-8458
電子メールアドレス jimutyo@tenkenkyo.net ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>

編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦



2022年の干支は「壬寅(みずのえどら)」

「壬寅」は「陽気を孕み、春の胎動を助く」、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれるという意味があると言われているようです。皆様のご活躍を祈念いたします。

C O N T E N T S

新春メッセージ	2
かんとくさん／最近のキーワード	3
特集 県立天竜高校の土木授業を支援	4
協会ニュース	6
建設ギャラリー	7
マイファミリー／コーヒーブレイク／ちょっとおすすめグルメ	8

令和4年 新春メッセージ

明けましておめでとうございます。会員、賛助会員の皆様並びに地域の皆様には、さわやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一般社団法人 天竜建設業協会

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年も一年半に亘り、災害や感染等により生徒が多発し、交通規制や道路復旧等への対応に多大なご不便をいたしました。心より感謝申し上げます。協会員皆様におかれましては、インフラの整備や維持管理に加え、緊急的災害対応など、地域にとってなくてはならない存在でござります。本年も事前防災、老朽化対策、道路改良等の国土強靭化日々の進化対策を一層加速し、「地域の安全・安心」も高めてまいりますので、引き続き、協会員皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和4年 元旦

浜松市土木部長 高須 博幸

謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は格別のご高配を賜り厚く感謝申し上げます。本年も協会員皆様方のご多幸ご繁荣を心よりお祈り申し上げます。

令和4年 元旦 浜松市天竜区長 新井 博文

謹んで初春のお慶びを申し上げます

旧年中は雨季管理する河川・防災施設の整備や被災箇所への迅速な復旧対策等天竜が母なる川として貢献いたしました。また、天竜川沿いにあります大島貝・開心山による感謝申し上げます。豪雨化する嵐水害の切羽する大規模地盤改良工事に備え、防災減災国土づくりのためには抜かりのない協会員の皆様の「支援」協力が不可欠であります。各地域の「安全・安心」に一層の向上に努めさせてまいりますので引き続き、協会員皆様方のご多幸ご繁荣を心よりお祈り申し上げます。

令和4年 元旦

浜松市土木部長 高須 博幸

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は、沿岸事業、林野事業に加え、天竜農林局が進める「天竜」のブランド化の取り組みにおいては非常に大きな成果となりました。建設業は、天竜地域の安全・安心を守ることと共に、地域の発展の礎を築いてきた重要な産業であると考えております。今後とも協会員の皆様と力を合わせ天竜地域の安全・安心、さらなる発展のために努めてまいります。

引き続きよろしくお願い申し上げます。
協会員の皆様方のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

令和4年 元旦

静岡県西部農林事務所 天竜農林局長 太田 治夫

静岡県浜松土木事務所
天竜支局長 東 誠司



謹んで新年のお慶びを申し上げます

近年中は災害発生時における迅速な対応や道路の維持管理に多大なる努力を賄う様御礼申し上げます。本年も地盤の安全・安心で快適な生活のため、ご尽力を賄りますようお願いいたします。

湖州市土壤大通土木检测有限公司

所長
鈴木
浩治

謹んで新春のお慶びを申し上げます

貴协会会员の皆さまの高い技術力と、真摯な取り組みに心から感謝
意と感謝を申し上げます。
帝士との連携を強めし、よりよい地域づくりと産業の発展に貢
献できるよう、今後も努めてまいります。
皆さまのご多幸と御警笛をお祈り申し上げます。

所長 小林 和吉



浜松市産業部林業振興課
天竜森林事務所長
小林 和重



浜松市土木部
天竜土木整備事務所長
鈴木 浩治

新年あけましておめでとうございます。
新規採用で天竜土木整備事務所に配属され、3年目の令和3年4月に水窪土木工事グループから工事第2グループに配置替えとなりました。
当グループは、天竜区内の道路及び河川の維持修繕を主に担当しており、その中で私は舗装や構梁の修繕や河川改良、さらに今夏発生した道路災害の復旧工事と幅広い業務に携わっています。浜松市出身ですが、天竜区は市役所に入るまで縁がなかった地域であり、加えて前年度から業務内容が大きく変化したこともあり、業務の遂行に四苦八苦する毎日ですが、一つひとつ業務経験を通じて成長できている実感があり、やりがいを覚えることが日々に増えている気がします。
これから先も幾多の苦労があると思いますが、その経験を糧に一人前の土木職員に成長していき、いずれは私が生まれ育った地区と同じくらい天竜区に愛着が持てるよう精一杯取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願ひ致します。

A black and white portrait photograph of Hiroki Matsushita, a young man with dark hair, wearing a light-colored collared shirt.

かんとくさん

最近のキリスト 「光明山」

秋葉山・音壁山とともに「遠州三雲山」と呼ばれ、火の神様・秋葉山に対して、水の神様として信仰されていました。光明山信仰の象徴とされていたのが「鐵岩」という断崖で、光明山は別名鐵山とも言われています。昼は樹上に光を放ち、夜は岩が光り輝く。と言い伝えられ、遠州灘を行き交う船舶が燈台代わりにしていたとして、山から光明を発するということから名付けられた説もあります。

国内で初めて新型コロナウイルス感染者を確認して以来、間もなく2年を迎えます。感染拡大の波は第5波を数え、感染者数は延べ170万人を超えていました。必ず訪れる第6波や変異株の影響も懸念されます。が、しかしこれまでは明らかに違うフェーズを指摘する声は少なくありません。アフターコロナではなく、ウィズコロナが鮮明になるこれから社会。2年の時を経て差し込む光を鐵岩からの光になぞらえ、新たなステージを照らす光明となる一そんなどにしたいのです。

県立天竜高校の土木授業を支援

（建設業の担い手確保・育成）

株正久工業 代表取締役 正久厚成

静岡県立天竜高等学校の土木授業に会員技術者を講師として派遣する取組は平成30年度から始まり今年度で4回目となりました。前回までは、学校に出向いて授業を行つていましたが、今回は学校から直接建設現場に出向いてもらいました。

本年度は初めて春野地区で協会会員の地元建設業者と春野建設事業協同組合の協力のもと5月下旬から11月中旬までの計5回開催しました。

授業内容としては、近年の土木工事では働き方改革や生産性の向上等の技術の革新、また、人手不足を補うために導入されつつあるICT施工が主流になり始めました。このため、「最先端の技術紹介と生コンが出来るまで」と題して品質管理の実習を行うことになりました。

第1回目と5回目の実習では「ICTの掘削機（バックホウ）を使用した掘削施工の見学及び試

乗体験」を実施しました。ドローンで測量したデータの処理とICTバックホウについての説明を行いました。生徒達には少し理解が難しかったかもしれませんでしたが、実習時間も十分にあり生徒一人ひとり試乗して重機操作を体験してもらいました。重機の動きもスムーズとは言えませんでしたが、1日乗れば生徒達も立派なオペレーターになれると思われました。天候に恵まれ予定通りに両日とも開催できました。

第2回目から4回目までは、「生コンの出来るまで」と題して、塩分試験、空気量の測定、テストピースの製作や圧縮強度試験を実施しました。生徒たちにとつて生コンの品質管理は意外と知らないことも多く、テストピースのひび割れを興味深くよく観察していました。

生徒数も11名と少人数だったのでも、時間にも余裕があり予定どおりの実習が出来たと思います。これからも土木の仕事について生徒

たちに興味を持つてもらい、また土木業界に入つていただけけるよう次回も引き続き土木実習に協力していきたいと思います。



ICT体験(バックホー)②



5月25日ICT体験(バックホー)①



6月15日テストピース①



生コン見学②



6月8日生コン見学①



圧縮強度試験②



7月13日圧縮強度試験①



テストピース②



ICT体験(バックホー)②



11月16日ICT体験(バックホー)①

今回の天竜高校の支援授業を受けた生徒（静岡県立天竜高等学校2年 環境科グランドデザイン類型）さんから届いた感想を紹介します。

〈奥宮聖真〉

私は5回の見学の中で、一番印象に残っていることは、バックホーやドローンなどICT技術がすごい勢いで進んでいるということです。バックホーの経験が浅くても、簡単に操作ができることが、ベテランさんになるまで修業しなくとも、仕事をやれることに驚きました。将来どんな仕事をしたいか、考えている途中なので、今回の体験は、仕事の選択範囲が広がりました。貴重な時間を私たちにつくついていただき、ありがとうございました。



〈大草 然〉

見学の中で、バックホーの運転席に乗りました。操作をしてみると、難しさを感じましたが、教えてもらひながらやれたので、よかったです。将来は建設会社に就職して経験を積んで、ゆくゆくは自営をしている父の会社に入るかもしれません。今回の体験を将来に活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。ありがとうございました。

〈西村吾友夢〉

私が一番印象に残っていることは、コンクリート強度試験です。テストピースの作り方は見たことがなかつたので、おもしろかつたです。コンクリートの配合が変わると強度に影響が出ることもわかりました。今回学んだことは、将来の仕事（造園）にもいかしていきたいと思いました。正久工業様、西村組様、見学をさせていただき、ありがとうございました。

協会コース

令和3年度

IT委員会活動報告

今年度から活動を再開しました
IT委員会の活動について報告します。

メンバー紹介

委員長 谷田部昭宏(鹿児島第一建設)

副委員長 金子匡弘(鹿児島第一建設)

委員 片桐一樹(片桐建設)

委員 石黒剛士(村松建設)

委員 知久健太(鹿児島第一建設)

委員 正久厚成(鹿児島第一建設)

委員 柏崎圭亮(鹿児島第一建設)

委員 古山美津樹(鹿児島第一建設)

IT委員会は、近年の建設業界におけるICT技術の導入、活用は目覚ましく、天竜建設業協会としてICT技術の進展を見据えながら会員へICT技術の情報提供、講習会の開催等、IT環境の整備、普及、啓発を目的としています。

活動内容としては、実用化されつありますWeb会議や行政機関との遠隔会場対応及び災害時に



おけるリアルタイムでの情報の受発信や共有化など地域の安全安心に寄与、貢献するための方策等を検討しております。



今年度の委員会は11月までに7回開催し、講習会は「遠隔会場・Zoho活用講習会」を7月、8月に2回開催しました。2回目の講習会においては、静岡県浜松市木事務所天竜支局長の東誠司氏の特別講演として講習会場と天竜支局をZohoで結んで実践的な遠隔会場体験をしました。

インボイスセミナー開催

11月12日に当協会会議室において、講師に、森田太郎会計事務所長様を講師としてお招きし、建設



により、複数の消費税率が混在することとなつたため、商品ごとの税率を記載した適格請求書等保存方式が令和5年10月1日から導入されます。従来通りの仕入課税控除（仕入控除）対象者となるには、税務署への登録申請を原則令和5年3月31日までに済ませる必要があります。

このため、制度の内容や事業者への影響または導入前に準備しておくことなどの説明をいただきました。

受講者からはわかりやすく、日常インターネットなどで購入している物の請求書や領収書の保存が必要になるなど具体的な対応方法が学べたとの感想がありました。

11月12日に当協会会議室において、講師に、森田太郎会計事務所長様を講師としてお招きし、建設業界に特化したインボイスセミナーを開催しました。会員14名が受講しました。

令和元年10月の消費税率減税率の導入



建設ギャラリー

工事名称 令和2年度 治山（緊急）栗島工事

建設工事箇所 浜松市 天竜区 小川

工 期 令和2年11月27日～令和3年5月28日

発注者 静岡県西部農林事務所

施工業者 龍川建設株式会社

工事概要 山腹工 0.11ha
治山土工 V=656 m³
補強土植生法枠工 A=1,588 m²
仮設工（モノレール架設・撤去 1.0式）



本工事は、令和2年7月の豪雨により崩落した法面の安定を図るための災害復旧工事を施工するものでした。被災箇所は天竜区小川地内、(市)天竜唐井栗栗島線の上部法面。工事着手時は浜松市の応急対応工事により、市道上の支障木伐採・崩落土砂の除去、仮設防護柵H=7.0m、L=20mの設置が完了している状況でした。

治山工事の概要は幅25m、斜長L=70mの法面の整形、補強土植生法枠A=1,588 m²の施工崩落法面の倒木の伐採撤去・崩落、堆積土砂の撤去・搬出が主な工種です。

各作業とも、急峻な法面での作業であり、作業箇所・その上方部の安全確認が求められる現場でした。日々の作業開始前に、安全ミーティングを行い、一つ一つの作業の確認と安全対策の確認を行いました。

発注者・地元の皆様のご理解とご協力により、工期を1ヶ月前倒しをして完了することができました。何よりも、無事故・無災害で工事を終えることができ、作業に携わって頂いた下請け業者の皆さんに感謝する次第です。



着手前



完成

My Family



はるのケアセンター

酒井重子

しても嬉しく思います。試合ができる事に対する感謝の気持ちを忘れずにこれからも頑張ってほしいと思います。

私の家族は、夫、中2の長男、小6の長女、小2の次男、義父、義母の7人家族です。子供達は野球をやっています。昨年、春野の少年野球チームがなくなり、今年から二俣の少年野球チームに加わらせていただきました。また、昨年より中学も清音中学校と合同チームで大会へ出場できるようになりました。新しい友達も増え、また楽しく野球ができるようになり、親と



おすすめグルメ

水窓の星の駅 碧一AOI代表 宇佐美聖子

うよと



碧弁当 800円

場所 浜松市天竜区
水窓町奥須崎3281-8
電話 (053)987-1212
営業時間 10時~14時(月曜定休日)
予約のみ夜も営業

けど様子を見に来たよ。」「協働センターに来たついでに寄つたよ。」とお声をかけてくださる方もおりとても温かい雰囲気の中で働きさせていただいています。

私が勤務している春野支店は令和3年5月より移転し、金融機関としては珍しく市の施設である春野協働センター内で営業しています。その環境のためか、お客様の中には「用事は無い

だけですがコースや飲み会なども行っています。予約のみですがコースや飲み会などを借りてください。のんびりと素敵なひとときが過ごせます。碧弁当美味しいかったです。

2021年4月3日にオープンした地域循環型インフォメーションセンター碧では全て体に地球に優しい素材を厳選して季節の地元の食材をふんだんに使用したお弁当、フェアトレードのオーガニック・コーヒーなどがあります。



国が作った退職金制度、建設共に加入しませんか

福祉の増進と企業の振興のための建設業の退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!

建設共の掛金が電子申請で納付可能になりました!

特長: ①掛金は全額非課税 (税金または必要経費に算入できません)

②建設共加入は「建設事務窓口」で掛金評価

③国からの財政上の支援 (国の政策により掛金の一時免除)

④加入の手続は簡単

QRコード



建設共静岡県支部

〒420-0851 静岡市葵区馬込町11-7-12階
TEL 054-255-6846

静岡県のホームページ
http://www.tenkoku.or.jp
建設共
静岡